





平成29年9月13日

高川山調査



平成29年9月20日

今倉山・二十六夜山調査



都留アルプス樹木調査

平成29年9月22日





「ミツマタ」他植物名ラベル設置 2017/10/10



「ニセアカシア」他樹木名ラベル設置 2017/10/9



「烽火台」説明パネル設置 2017/11/4





「都留アルプス」フリーハイキング

平成29年11月26日(日)

参加人員250名



2017年(平成29年)5月12日

登山愛好家ら 遊歩道を整備

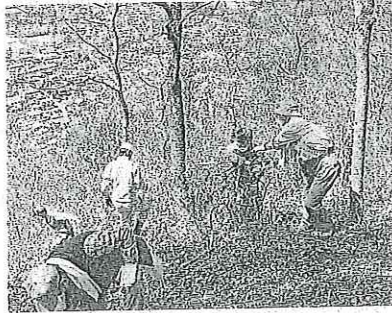
都 留

都留市内の登山愛好家らでつくる「都留アルプス会」(内野一洋会長)はこのほど、市内の遊歩道の整備活動をした。写真。

同会のメンバーら約20人が参加し、市職員も同行した。鍛冶屋坂から長安寺山に入り、楽山を経由して都の杜うぐいすホールの裏山まで巡る約5キロのルートを、危険箇所がないか確認しながら歩いた。市内を一望できる場所では、眺望の妨げとなっているマツやクヌギを地権者から許

可を得て伐採。空き缶やペットボトルなどのごみ拾いもした。

同会は昨年8月、「市内の山々を都留アルプスと銘打ち、観光ルートとして市外から登山客を呼び込もう」と結成。全長約12キロの遊歩道を再整備する計画を進めている。

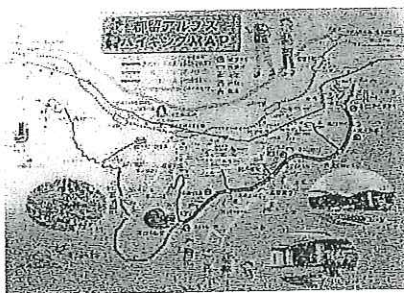


ハイキング

新コース、8キロ「都留アルプス」誕生 11月にイベント / 山梨

毎日新聞 2017年9月28日 地方版

山梨県



「都留アルプス」の地図

都留市に新しいハイキングコース「都留アルプス」が誕生した。標高600メートル前後の稜線（りょうせん）に沿う全長約8キロのコース。市街地が見下ろせ、紅葉が見ごろとなる11月26日に、お披露目のイベントが開かれる。

市内の山岳愛好グループ「クレイン山の会」のメンバーが「沼津アルプス」（静岡県）、「鎌倉アルプス」（神奈川県）など隣県にあるハイキングコースを参考に、おととしから整備を進めていた。

富士急行線の都留市駅と東桂駅が起点。コース途中には、東京電力谷村（深田）発電所▽富士山を見渡せる戦国時代の烽火（のろし）台跡▽紅葉が見どころの都留文科大裏の楽山▽ミツマタ群生地▽住吉神社――などがある。

所要時間は5時間半だが、健康や体力に応じて途中で下山できる約4時間、約3時間のルートも整備した。

整備には「山の会」メンバーのほか、市民有志が集まって発足した「都留アルプス会」も加わり、今年度に入ってから倒木の処理や草刈り、危険箇所を補修して安全に歩きやすくなるようにした。40本の道標の設置も完了した。

内野一洋会長（73）は「市民の健康増進や市の観光に役立てれば」と話している。【小田切敏雄】

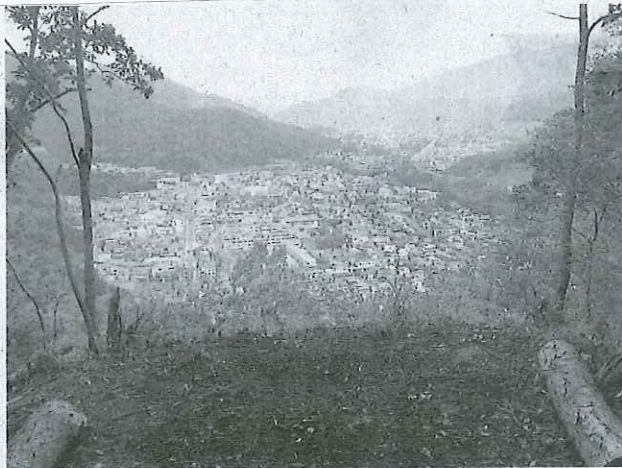
都留アルプス 山歩きに行こう

市街地沿い 連なる600級縦走

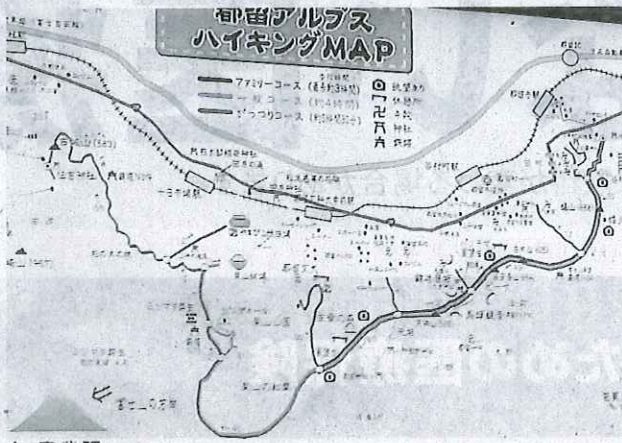
都留市の市街地に沿うように連なる600級前後の山々を縦走するハイキングコースが誕生した。名付けて「都留アルプス」。山好きの市民らが3年がかりでコースを整備し、市の協力も得て道しるべや「ハイキングMAP」を準備して、利用を呼びかけている。

市民ら3年かけコース整備

コースは、富士急行線の「がつつりコース」は約5都留市駅と東桂駅を起点に、富士山が眺望できる戦国時代の烽火台跡、標高654級の長安寺山、紅葉で知られる楽山などを歩く全長約8キロ。全行程を歩いている。



都留アルプスのパノラマ展望台から市街地を望む



郡内を中心にした山好きが集う「クレイン山の会」の会員たちが、例会で歩いた静岡県の「沼津アルプス」などを参考に発案。活動は市民有志や都留文科大、健康科学大の学生らにも広がって「都留アルプス会」が発足した。荒れてほとんど利用されなくなっていた自然遊歩道の倒木を取り除き、危険箇所を補修や階段の設置などを続けて、「都留アルプス」としてよみがえらせた。

山の会とアルプス会の会長を兼ねる内野一洋さん(73)は「体力のない人もある人も、気軽に安全に利用していただき、健康づくりに寄与できたらうれしい」と話している。

都留市は11月26日に記念のフリーハイキングイベント(参加無料、事前申し込み不要)を開く。問い合わせは産業課(0554・431111)へ。(小淵明洋)

都留アルプスのコース入り口に立つハイキングMAPいすれも都留市